

看護学科

教授（基礎看護学） 呉 小玉



本年4月に基礎看護学の教員として着任しました。基礎看護学は、「確かな看護知識」「確かな技術」「専門職としてのコミットメント力」の三本柱を育むことを重要視して、学生が対象者の自然生命力を守り、エビデンスに基づいた看護実践者として成長できるよう支援したいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

助手（基礎看護学） 武富 涼



本年4月より県立病院から基礎看護学の助手として着任いたしました。臨床での経験を活かし、知識や技術を伝えるとともに、看護の楽しさを学生と一緒に感じながら、共に成長していきたいと思ひます。

臨床検査学科

教授（形態検査学） 水津 太



昨年10月より、病理学の教授として着任いたしました。生まれは鳥根県ですが、温暖で過ごしやすい香川の地で、学生への教育・研究指導に携われることを大変光栄に存じます。これまでに基礎生物学から病理学に至る幅広い領域で培ってきた知識や研究経験を活かし、学生の探求心を常に刺激し、積極的に指導に当たる所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

●大学情報

保健医療大学の情報は香川県立保健医療大学ホームページや公式Instagramからお知らせや学校生活の様子を発信しております。ぜひ、ご覧ください。



〒761-0123 香川県高松市牟礼町原281-1
Tel:087-870-1212 Fax:087-870-1202
E-mail: hokeniriyodaigaku@pref.kagawa.lg.jp
https://www.kagawa-puhs.ac.jp/



タイトルのHANDsは“高い専門的医療技術により、尊い生命を支える人間愛に溢れた温かい手”を意味しています。

●お知らせ

◆大学祭「橄欖祭」

今年のテーマは、“ほいほい祭”です。保医大の「ほい」、マスコットキャラクターのホイホイさんの「ほい」、ほいほいっばい来てほしいの「ほい」、この3つを掛け合わせて“ほいほい祭”をテーマにしました(^^)♪
ダンスやバンドといったステージ企画や模擬店も出店予定です。また、保健医療大学の特色に沿った企画展や発表、学生や職員とお話できる「ミニオープンキャンパス」も開催予定です。是非、お越しください♡
日時:令和7年11月1日(土)
午前10時から午後5時まで(予定)



令和6年度橄欖祭より

◆第2回公開講座「健やかに生きよう」

保健医療大学が地域社会に貢献する開かれた大学として、地域との連携を深め、県民の皆様の健康増進と福祉の向上に寄与することを目的として、毎年開催しています。是非ご参加ください。
日時:令和7年11月18日(火)14:00~
場所:サンポートホール高松
申込先:右側QRコードより応募いただけます。
(申込期間:令和7年10月6日(月)~11月14日(金)17時締切)



●令和8年度入学試験

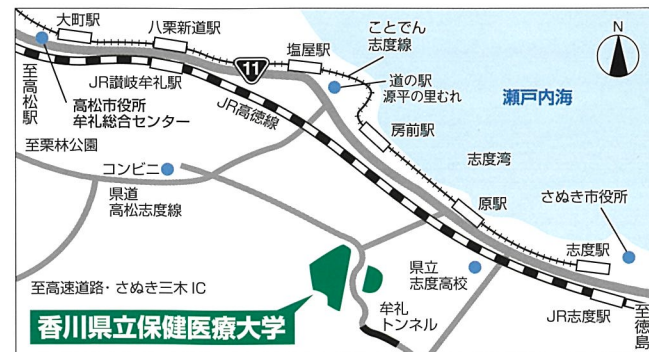
幸せはこぶ医療の力を、あなたの力にしませんか。未来の医療従事者募集中！

- ◆大学院入試(看護学専攻・臨床検査学専攻)
令和7年10月18日(土)
- ◆学校推薦型選抜入試(看護学科・臨床検査学科)
令和7年12月13日(土)
- ◆一般選抜入試【前期日程】(看護学科・臨床検査学科)
令和8年2月25日(水)
- ◆一般選抜入試【後期日程】(看護学科)
令和8年3月12日(木)

香川県立保健医療大学HP



香川県立保健医療大学Instagram



学校への経路

【西方面から】高松から車で30分
ことでん志度線・原駅下車徒歩10分
高松東ICより車で10分
【東方面から】JR高徳線・JR志度駅から車で5分
志度IC(または、さぬき三木IC)より車で10分

HANDs



香川県立保健医療大学
KAGAWA PREFECTURAL UNIVERSITY
OF HEALTH SCIENCES

Vol.34 2025.10.1 発行

学長挨拶

学長 平川 栄一郎



皆さまには日頃より本学の教育・研究活動に対し温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。私たちの大学は、看護師・保健師・助産師・臨床検査技師など保健・医療の幅広い分野での専門職を育成し、地域に根差した教育・研究を進めてまいりました。開学以来、「地域に貢献できる医療人材の育成」を使命に掲げ、学生一人ひとりが高度な知識と技術に加え、人の心に寄り添う力を身につける教育を行っています。

近年、日本は少子高齢化や医療・介護ニーズの多様化が進み、地域の保健・医療・福祉を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした中で、本学は多職種の学生が互いの専門性を理解し協働する「多職種連携教育」に力を入れています。「地域チーム医療論」では、学生同士がチームで課題解決に取り組むことで、卒業後の現場で求められる多職種間の連携・協働の力を磨いています。

さらに、本学の特色ある取り組みの一つとして「地域健康サポーター実習」があります。学生たちは地域に出向き、住民の皆さまの健康チェックや生活習慣改善等の支援を行いながら、地域医療の現状や人々の暮らしに直に触れます。この実習は学生の学びを深めるだけでなく、地域住民の皆さまから大変喜ばれており地域の健康づくりに貢献する双方の取り組みとして大学認証評価機関等からも高く評価されています。

大学は教育・研究の場であると同時に、地域社会に開かれた「知の拠点」です。本学では公開講座やいきいき健康広場、地域イベントへの参加などを通じて、地域の皆さまと交流を重ねてまいりました。今後も大学に親しみを感じていただける活動をさらに展開し、皆さまの暮らしに寄り添う大学であり続けたいと願っています。また、学生たちは地域の方々からの温かい支えや実践的な学びを通じて、未来の医療人としての心を育んでいます。この場を借りて改めて感謝申し上げます。

本学はこれからも「地域に根ざし、地域と共に歩む大学」として、健やかで安心できる地域社会の実現に貢献してまいります。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

国家試験合格状況・進路状況

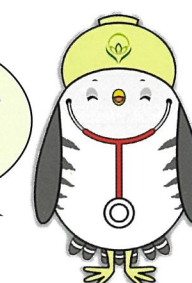
令和6年度の保健医療学部の国家試験は、看護師、臨床検査技師ともに全員が合格しました。また、大学院実践者養成コース2期生の全員が保健師、助産師国家試験に合格し、看護師、保健師、助産師、臨床検査技師すべての分野で合格率100%を達成しました！

卒業生・修了生の一人ひとりが、地域社会に貢献できる専門職として活躍しています。

《国家試験合格状況（令和6年度実施）》

	看護師	保健師	助産師	臨床検査技師
受験者数(人)	67	3	9	17
合格者数(人)	67	3	9	17
合格率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0
新卒者の全国平均(%)	95.9	96.4	99.3	94.0

国家試験合格、就職・進学おめでとう!!



《進路状況（令和6年度 卒業生・修了生）》

(単位:人)

学 科		看護学科		臨床検査学科		保健医療学研究科 (公衆衛生看護学)(助産学)				
		看護師	その他	臨床検査技師	その他	保健師	看護師	助産師 看護師	助産師	その他
就職者数(人)	県内	34	1	7	1	1	2	6	3	0
	県外	21	0	8	0	0	0	0	0	1
進学者数		11		1		0				
その他		0		0		0				
合 計		67		17		13				

地域の保健医療をリードする人材の育成

看護学科

2年生と4年生の共同学習(臨床推論演習Ⅰ+Ⅲ)

臨床現場では実際の患者さんに看護師はじめ多くの医療スタッフが関わり治療やケアが行われています。看護師は、このような動的な現場で、刻々と変化する患者さんの状態や現場の状況を捉えて先を予測し、最適な対応をするために「臨床推論・臨床判断」と呼ばれる思考を展開しています。

看護学科2年生は、看護過程論実習の前に4年生との共同学習を通して「臨床推論・臨床判断」の思考を学びます。まずは紙上の患者を理解して、その患者の病状が変化する場面をDVDで視聴し、「何が起きているのか、どのような対応が必要なのか」について2年生と4年生が意見交換します。

4年生は自分の2年前を思い出し、2年生のレディネスを踏まえたうえで発問し、思考や言語化を促しています。また、今までの実習経験を活かしながら2年生にアドバイスもしています。さらに4年生は健康レベル別実習での受け持ち患者さんを教材化して2年生の臨床推論の学習に役立てています。

この共同学習を通して、2年生は自分たちと4年生との知識量や思考方法の違いを知り圧倒されますが、自分の2年後をイメージしながら楽しく学習しています。4年生は自分の成長を実感することができる貴重な機会になっています。



臨床検査学科 第17回香川県立保健医療大学臨床検査学科教育講演会

令和7年7月22日(火)に「臨床検査技師のキャリアアップについて学ぶ」をテーマに臨床検査学科教育講演会を開催しました。臨床検査学科の全学年の学生が参加し、臨床検査技師としてのキャリアアップ、ならびに大学院進学を通してのキャリアアップについて学びました。

招待講演では、弘前大学大学院保健学研究科/医学部保健学科の野坂大喜先生に「臨床検査技師のキャリアアップ—医療へのAI導入にむけて、医療者に必要なスキルとは」をご講演いただきました。

AIの登場と新たな医療の形、臨床検査分野におけるAI技術の進展と医療DX、そして、医療AIがもたらす臨床検査室の未来について具体的に示されました。AIが臨床現場で不可欠となりますが、臨床検査技師の専門性と技術は引き続き必要であると強調されました。

大学院進学を通してのキャリアアップでは、臨床検査学専攻岡田燦さんは研究活動を通じた視点から、同じく臨床検査学専攻仲山佳歩さんは臨床検査技師として就業しながらの視点から、それぞれの大学院生活を発表しました。

講演後のアンケートでは、ほとんどの学生が「進路選択に役立った」と回答しており、卒業後の進路や将来の検査技師像を考える有意義な機会になりました。



キャンパスライフ

学内球技大会

2024年度より本学学部の看護学科生、臨床検査学科生、大学院生、また教職員間の親睦を深めるために球技大会を始めました。昨年10月にはバドミントン、今年5月にはソフトバレーを種目として、男女、学科、学年、教職員の区別なく混成チームを組み、団体戦に挑みました。試合、応援も盛り上がり、今後も定期的に開催予定です。



学生と職員
一丸となって
楽しみました😊

学生食堂 ASA'S KITCHEN

Open!

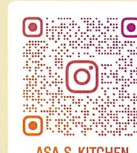
嬉しいお知らせです！しばらくお休みしていた学生食堂が、10月1日にオープンしました。学生食堂は、美味しく栄養バランスのとれた食事を手頃な価格で食べられるだけでなく、友人と楽しく話をしたり、ホッと一息休憩できる、時には友人と一緒に試験勉強をするなど、キャンパスライフには欠かせない場所です。

食堂開始にあたっては、学生の皆さんの声と、学生生活を支えたいという保護者の皆様の思いが大きな力となりました。その声を後押ししてくださり、このオープンを迎えることが出来たのは、後援会のご支援のおかげです。本当にありがとうございます。学食では、日替わり定食、サイドメニュー、お弁当やデザートなど多彩なメニューが揃っています。その日の気分で楽しい食事が出来ます。ぜひ毎日利用して、お腹も心も満たしてください。学生食堂 ASA'S KITCHEN のお知らせやメッセージなどは随時Instagram アサーズ・キッチン @asa.s_kitchen から配信されていますので御覧ください。学生生活の毎日が、学生食堂とともにもっと楽しく、充実したものになりますように。

学生部長 片山 陽子



ASA'S KITCHEN Instagramはこちらから▶



ASA.S_KITCHEN